



長島町長
川添 健

フル・デュー・プランを推進

新年あけましておめでとうございませう。

皆さまがたには長島町行政推進に対し、深いご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

平成21年は新生「長島町」4年目となり、合併以来、旧両町間の融和と地域および制度の格差是正に懸命に取り組んできました。

昨年を振り返ってみますと、7月下旬から8月にかけて発生した、赤潮による養殖ブリへの被害は記憶に新しいところでありませう。復旧に向けた懸命な作業にご協力いただきました各方面の皆さまに対し、厚くお礼申し上げますとともに、被害を受けられました皆さまに、心からお見舞い申し上げます。町としましては養殖漁家等に対し、緊

急雇用対策や経済支援対策、さらには生活支援対策を講じたところでありませう。

「新たな歴史と文化に夢と感動！長島から「元氣」をプレゼント」をテーマに、10月から11月にかけて「第13回ながしま造形美術展」が開催されました。期間中には町内外から8万人を超える入場者があり、町民一人ひとりには小さいけれど、全町民で取り組むと想像をはるかに超える力が発揮できることが証明されました。

また、島内を巡る国・県道約40キロを地元の自然石を活用した石積みと花で彩る「フラワーストリート事業」を町民と一体となつて取り組んだことが評価され、国土交通省と農林水産省が提唱する「全国花のまちづくりコンクール」で優秀賞を獲得するこ

とができました。

11月中旬には第2回長島おさかな祭りを開催し、県内外から1万3千人を超える参加者を迎えることができました。早朝から薄井漁港へつながる県道葛輪瀬戸線には、参加者の車が絶えることがないほどの盛況ぶりです、長島の新鮮な水産物を食べたいというニーズが高いことを再確認いたしました。

このように希望に満ちたまちづくりを展開していくために、平成22年も町総合振興計画「フル・デュー・プラン」の『夢と活力があり 住民一人ひとりを大切にすの福祉のまちづくり』を政策目標に掲げ、目標達成のために各種施策を展開してまいります。

夢づくりにつきましては、三県架橋や獅子島架橋の実現に向

けて、関係団体と連携を図りながら着実に要望を続けていませう。また、特色あるまちづくりとして、「フラワーストリート事業」をさらに進め、平成23年春に鹿児島県で開催される「全国都市緑化フェア」の協賛会場として、また、来春には全面開通となる九州新幹線を利用した都市部からの観光客に対しても、景観づくり事業を通じて、ふるさと長島をアピールし、交流人口の増加を目指してまいります。

今春2月のオープンを目指して、長島の玄関口である黒之瀬戸地区に「長島物産館」を整備中でありませう。完成の暁には、かごしまブランドであります赤土バレイシヨやブリをはじめ、本町の新鮮な農林水産物等販売の拠点施設になると期待しているところとございませう。